

1. 事業の位置付け

事務事業名	健康増進事業		
事業担当	健康・こども部 健康課		
予算科目	01-040102-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する	
	02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等	健康増進法		
対象・受益者	20歳以上の市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働： 医師 】		
目的・目標		事業の概要	
生活習慣病の予防により、市民の健康増進が図られています。		生活習慣病の予防のため、知識の普及・啓発を目的とした健康教室を開催します。また、病気の早期発見とその原因となる生活習慣の改善のため、各種健（検）診を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	健康教室の開催						単位	回
	説明・算定式	健康教室の回数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			66	80	100			
活動指標②	指標名	がん検診受診者数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			33,800	35,500	35,500			
成果指標①	指標名	がん検診受診率						単位	%
	説明・算定式	受診者数÷延べ対象人数×100							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			15	15	15			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
生活習慣病の予防などの健康教育を行った。また、病気ががんの早期発見のため基本健診やがん検診の受診率の向上を図った。これらにより市民の健康保持や増進を図ることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	健康増進法に基づき実施している事業のため、必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	継続して事業を行うことにより、健康への意識や疾病予防の有効性を高めている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	適正な受益者負担や対象者、条件を含め検討する必要がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	民間委託の可能性を含め、事業形態を再検討しコスト削減等に取り組む必要がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
今後に向けた課題の分析 今後、ますます高齢化が進むことが予想されるため、負担金免除の基準や受益者負担金の見直しも必要になる。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				健康教育、がん検診、基本健康診査事業など	健康教育、がん検診、基本健康診査事業など	健康教育、がん検診、基本健康診査事業など		
財源内訳	国庫支出金	0	0	584	0	0	0	0
	県支出金	0	0	584	3,789	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	168	430	388	0	0
	一般財源	0	0	321,762	176,296	188,072	0	0
事業費 (A)		0	0	323,098	180,515	188,460	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	64.62				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	3.45	3.45	3.45	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	28,949	28,949	28,949	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	352,047	209,464	217,409	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 生活習慣病の予防のためにも、現状の規模を維持し、継続して事業を行うことが必要である。	
平成21年度 of 取組方針	
受診率向上や有効な検診を実施するために、市民周知、実施方法等の見直しを検討する。	
課長コメント	特定健診や後期高齢者健診の受診者に係る保健指導の充実や、がん検診等を引き続き実施することが重要である。